

# ドリーム× DreamxMeister マイスター

クアラルンプールで行われる卓球の世界選手権団体戦(2月28日～)の日本代表入りが決定した、浜本由惟さん。現在は親元を離れ、日本オリンピック委員会が国際大会で活躍できる選手の育成を目的に設置した、JOCエリートアカデミー(東京都北区)にて日々練習に励んでいる。

## 浜本 由惟 (17)

JOCエリートアカデミー所属。2016年1月 女子卓球世界ランキング48位。174cmの長身で攻撃的な卓球が持ち味。英語や中国語も話すトリリンガル。今年はワールドランキング20位以内をめざす。



## 才能を磨き上げた幼少期

5歳で親元を離れ、母親の両親が暮らす中国の広西省柳州<sup>リョウジウ</sup>市で、本格的に卓球を始めた。翌年、同市で行われた大会で優勝し、早くも片鱗を見せ世間を驚かせる。

帰国後は大阪市内の小学校に通う。自宅の近くで借りたガレージを卓球場に改造し、毎日、母親から熱血指導を受けた。由惟さんは『母が厳しくて、ずっと泣いていました。』と幼かった当手を懐かしんだ。

## エリートアカデミーでの生活

中学生になると同時に、JOCエリートアカデミーに入り、卓球の英才教育を受けることに。寮内の生活では起床と就寝の時刻が定められ、食事はバランスのとれたものごと、管理栄養士がメニューを組む。好き嫌いはあまりないが、『なすびが…』と苦笑い。卓球の練習はきっちり2時間で、他にはランニングやウエイトトレーニング、水泳などのメニューも取り入れる。就寝前の時間はもっぱら読書。『好きな作家は東野圭吾さん。全作品を読破しました。』と胸を張る。規律正しい生活の中で、『いちばんリラックスできる時間』と話す。また、休日は気分転換で、池袋にあるお気に入りのお店でショッピングを楽しむ。

## 目標は五輪で一番輝くメダル！

記憶に残るのはチェコで開催されたワールドツアー2013(21歳以下)での優勝。念願のビッグタイトル奪取で自身の成長を確信した。

『尊敬する選手は中国の張怡寧<sup>ジャンイーニン</sup>さん。攻撃型のプレースタイルが似ていて、オリンピックで連続金メダルを獲る強さに憧れています』と話す。

メダリストに憧れを抱く由惟さんに、夢を尋ねた。『東京五輪に出場し、金メダルを狙います。』と笑顔で、はっきり答えた。



## 母親の浜本楊子さん



高校時代に中国から卓球留学生として日本に。実業団に入り、当時、同社バレーボール選手だった浜本<sup>ハマト</sup>さんと結婚。飛鳥で卓球場を営む。



## 羽曳野市卓球連盟 水平 伸三 会長

約40年間、連盟を支え、現在は会長を務める水平氏は『はびきのコロシアム(平成9年)が誕生し、競技人口が増え始めた。リーグ戦を開催すれば、他県などからも毎回約400人が集まってくる。』と話す。一方、『健康づくりを目的に卓球を続ける人も多い。卓球は初心者も気軽に参加できる。一度、ラケットを握ってもらえれば』と普及に力を入れる。



## 編集後記

大晦日もお正月も実家で練習に励む由惟さん。実は甘いものが大好きで、『朝からでもケーキを食べれます。』と得意げに教

えてくれた。取材中、目が特に輝いたのは、男性アイドルグループKis-My-Ft2の北山宏光さんのファンだと話してくれた時でした。